次代を見つめ、舵をとれ

千葉市特集

共同で製品開発

得意技 融合し事業領域を拡大

市内外の企業や研究機関などと共同で製品を開発し、事業を拡大するのも成長への切り札だ。

内装工事会社インテリアいとう（若葉区）は、機械部品の切削加工業、竹中機械製作所（花見川区）と塩化ビニール製床材のはく離機を共同で開発している。現在は試作が完了し、実用化に向け最終調整中。インテリアいとうの伊藤勝則社長は「互いの得意分野を発揮して、事業が広がり始めた」と効果を実感する。

研究機関と連携するのはプロテイン・エクスプレス（中央区）。県産業技術総合研究所などと抗体医薬品精製用たんぱく質「プロテインA」の低コスト製造技術の開発に着手。急拡大する抗体医薬品市場だが、精製用たんぱく質は市場の大半を外資系企業が握る。「国産技術を確立して日本の医薬産業を強くしたい」（高木広明副社長）。

熊谷俊人市長は「新しい企業と既存企業が連携して、市内経済を活性化させていきたい」と、連携の重要性を認識する。企業の連携は自発的だが、今後は行政による連携支援策が求められる。

インテリアいとうが市内企業と共同で開発した塩ビ床材はく離機

企業連携

ネット活用

新栄工業は、フェイスブックを活用して下請け脱却に取り組む

独自の事業展開で販路開拓

自社製品の開発を手がけて、下請けからの脱却を試みる企業も見受けられる。

新栄工業（花見川区）は、町工場が最終製品を作る事業モデル「マイクロモノづくり」に取り組んでいる。中村新一工場長は「県内に下請けはまだ多い。当社がまず事業転換し、千葉のマイクロモノづくりを先導する」と話す。

竹中機械製作所（同）は、切削加工の技術を生かしてアルミ製スマートフォン（多機能携帯電話）用カバーを作った。さまざまなデザインのカバーを用意し、オーダーメードにも応じる。

両社ともインターネットを武器にしている。新栄工業はソーシャル・ネットワーキング・サイト「フェイスブック」で潜在顧客を取り込んで販路を広げ、竹中機械はカバーをネットショップで販売。「口コミや、ブログへの感想の書き込みなどで、製品の知名度を上げていく」と竹中機械の竹中栄一社長は話す。

得意の切削加工技術で作った竹中機械製作所のスマートフォン用カバー

自身の強み生かし、現状を打破

試される知恵と工夫

市産業振興財団の西牟田勲理事長は、市内経済は依然として厳しいと話す。就任後、8月中旬までに市内企業約50社に足を運んで「現状打破のために、新しい対策に打って出る企業が出てきた」と感じた。

「市内企業の一部は、自身の強みを理解して事業に取り組む〝良い企業〟への変ぼうを遂げ始めている」と理事長は実感する。厳しい環境のもと、〝良い企業〟と〝その他の企業〟という二極化は進むと想像できる。

今後どんな対策を企業はとるのか。生き残りへの道が開ける策は何なのか。企業には、さらなる知恵と行動が求められる。

総合仮設、太陽光発電工事
パトナ株式会社
本社/千葉県千葉市緑区下大和田町68　TEL 043-295-6790　FAX 043-295-6791
事業所／三郷市　http://www.patona-ymz.co.jp/

貴重な資源を有効利用できる 環境装置
希薄な揮発性有機化合物(VOC)ガスを99%以上吸着し、再利用できます。
システムエンジサービス株式会社
〒261-0023　千葉市美浜区中瀬1-7-1　SCECビル17階
TEL 043-350-3730　FAX043-350-3732
http://www.system-eng.co.jp

ベンチャー・中小企業を支援
千葉産業人クラブ
www.sangyojin.jp
〒260-0028　千葉市中央区新町19―13（日刊工業新聞社 千葉支局内）
TEL.043-245-2711　FAX.043-245-2712

競争から共創へ
未来のモノづくりを模索する
金属プレス・金型制作
有限会社 新栄工業
住所　:〒262-0043 千葉県千葉市花見川区天戸町1304
TEL　:043-258-2310
FAX　:043-258-2314
E-mail : shin-ei@kvj.biglobe.ne.jp
HP　:http://shin-eikougyou.jimdo.com/
SHIN-EI

研究室、実験室の情報管理にお困りではありませんか？
研究室情報管理ソフト ラボセクレタリー
Lab Secretary®
製品ホームページ：http://dynacom.jp/lab/
dynacom
TEL:043-213-8131　e-mail:info@dynacom.co.jp　株式会社ダイナコム
〒261-7125 千葉県千葉市美浜区中瀬 2-6-1 WBG マリブイースト25階

人を思う。未来を思う。
商工中金
株式会社　商工組合中央金庫　千葉支店
〒260-0028　千葉市中央区新町3番地13
TEL 043-248-2345

トナーカートリッジのリサイクル
回収→清掃→組立→→検査→梱包→配送
経費削減：定価の30%～70%の価格で購入できます。
環境対策：使用済みカートリッジのプラスチック部分をほとんどリサイクルしますので、ゴミの減量にも最適。
A4サイズのプリンタカートリッジの再生に特化しています。
株式会社 アール・エヌ・シー　代表取締役　北原　剛志
〒266-0016 千葉市緑区椎名崎町160-4 TEL:043-266-2432 FAX:043-266-2439
http://www.rnc-recycle.jp/index1.html　info@rnc-recycle.jp

Just Fit おひとりおひとりにお応えします
ちば興銀
つないでいこう。これからも
60th Anniversary
千葉興業銀行
www.chibakogyo-bank.co.jp

廃電線リサイクルで高品位な銅回収を可能に
CA型剥線機
多品種の電力電線を剥離解体できる導入実績No1の万能剥線機
湿式ナゲットプラント
電力細線からハーネス系の雑線まで対応する小型の粉砕選別プラント
油圧式アリゲーターシャーリング
金属や廃プラの減容・分別切断に活躍する移動可能な挟み式切断機
三立機械工業株式会社
本社・工場：〒263-0002　千葉県千葉市稲毛区山王町335
TEL.043-304-7511㈹　FAX.043-304-7512
URL. http://www.sanritsu-machine.com

千葉大学は、企業の方々との共同研究・共同研究講座（平成24年4月スタート）を積極的に推進します。
技術相談も受け付けております。
千葉大学サイエンスパークセンター（CSPC）は、地域産学官共同研究拠点としてすでにスタートしています。とくに、地元千葉県下の中小企業との連携を強く求めています。
千葉大学産学連携・知的財産機構
〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1―33
TEL　043―290―3565
FAX　043―290―3519
E-mail　ccrcu@faculty.chiba-u.jp
URL　http://www.ccr.chiba-u.jp/
千葉大学サイエンスパークセンター
（千葉大学産学連携・知的財産機構内）
〒263-8522　千葉市稲毛区弥生町1―33
TEL　043―290―3615
FAX　043―290―2085
E-mail　cspc@office.chiba-u.jp
URL　http://www.ccr.chiba-u.jp/

JFE
挑戦・柔軟・誠実
JFEスチール
JFEスチールは、常に世界最高の技術をもって社会に貢献します。
JFEスチール 株式会社　東日本製鉄所
〒260-0835 千葉市中央区川崎町1番地　TEL 043-262-2024

千葉の元気は日本の元気！
SAKATOは解体現場から日本の元気を応援します！
解体アタッチメントのパイオニア
株式会社 坂戸工作所